

労働者健康安全機構 山陰労災病院を受診された患者さん・ご家族の皆様へ

研究課題名：終末期心不全患者の治療に関する意思決定についての研究

当院では上記の研究を行っています。本研究の対象者に該当する可能性がある方で、診療情報などを研究目的に利用または提供することを希望されない場合には、下記問い合わせ先までご連絡ください。

1 研究責任者

山陰労災病院 循環器科 中村 研介

2 研究の目的

心不全は心臓のポンプ機能が低下し、徐々に進行して生命を縮める病状です。進行した心不全は次第に治療選択肢が限られ、特に末期から終末期の心不全患者さんでは、やがて人生の最終段階における治療をどのように行うか、話し合う必要性が出てきます。

心不全患者さんの終末期には、苦しい自覚症状や認知機能の低下などでご本人の意思決定能力が低下してしまい、ご家族の方が代理意思決定をする機会が多いと言われていています。しかし、特にご高齢の心不全患者さんではその現状についてまだ十分に検討されていません。

今回当院では心不全のため当院に入院され、死亡退院された患者様の治療選択と話し合いの内容を後ろ向きに振り返って調査します。患者さん・ご家族にとってより良い治療選択を行うために、医療従事者が向上できることについて検討します。

3 研究の方法

当院の電子カルテシステムから調査します。調査対象は、2013年1月から2017年12月までに心不全のため当院に入院され、死亡された患者さんです。収集する情報は年齢・性別・心不全の病状・合併した疾患・在院日数・治療内容などです。加えて、患者さんおよびご家族と治療の内容についてどのように話し合いが行われたかについても、カルテ記録から確認させていただきます。研究期間は2019年2月から12月を予定しております。

4 個人情報の取り扱い

本研究で取り扱う診療情報は、個人情報を全て削除し、第三者には判らないデータとして使用します。収集データは研究責任者が研究終了まで厳重に保管し、研究終了時に完全に削除します。

本研究の実施にあたっては、山陰労災病院倫理審査委員会に申請を行い、承認されています。

5 研究結果の帰属と研究結果の公表

本研究で得られた成果による知的財産権は、山陰労災病院に帰属します。研究の成果は、研究責任医師が日本循環器学会を含めた所属学会や、地方医師会での報告を行います。尚、研究責任者以外の研究者が研究で得られた成果を論文又は学会等で発表する場合には、研究責任者が協議の上取り決めます。

6 問い合わせ先

TEL：0859-33-8181 山陰労災病院 循環器科 中村 研介